【マルチメディア文化論】

一 文字データの世界 (日本語文字) ー2007年度 第6回太田 信宏

1. コンピュータで漢字を扱うには

■漢字キーボード(漢字鍵盤)の時代



■日本語ワープロの誕生東芝製 JW-10 昭和53年(1978年)

JW-1、JW-10の紹介

http://www.asahi-net.or.jp/~SD5S-SKMT/wpsokki10.htm

<u>写真で見る歴史的なコンピュータ</u>

http://www.watch.impress.co.jp/pc/docs/article/20010313/ipsj.htm

■かな漢字変換・ローマ字漢字変換の時代へ 変換精度の向上(AI 変換)Artificial Intelligence

2. 漢字の数

<日常使用する漢字>

学習漢字 → 1006字

常用漢字 → 1945字

人名漢字 → 488字

<コンピュータの漢字>

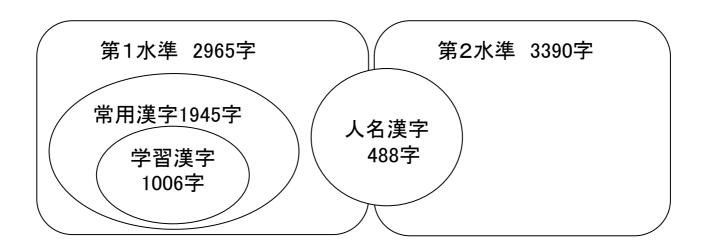
<大漢和辞典の収録漢字>

およそ10万字 (多くの異体字あり)

剣,劍,劔,劒,剱,釼など

◇第1水準 → 2965字

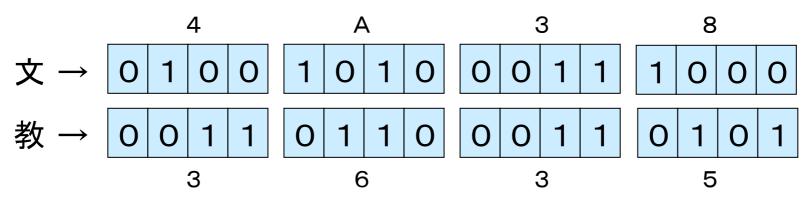
◇第2水準 → 3390字



3. 全角文字のコード

半角 1 文字は 1 バイト=8ビット → 256通り 全角 1 文字= 2 バイト=16ビット → 何通り?

(JIS漢字コードの例)



第1水準と第2水準の合わせて約6400字は、 すべて異なるOと1の並びを持っている。

(文字を4桁のコード番号で識別) 文 → 4A38 教 → 3635

4. 欠字と外字

◇欠字 コードが存在しない漢字のこと。 (コンピュータに登録されていない文字)

◇外字 欠字や特殊記号に対して、あとから任意に Oと1(のコード)を割り当てた文字。

メーカー外字・・・パソコンに内蔵されている外字

髙 﨑 靑 彅 ① ② ③ I Ⅱ Ⅲ 絵文字、など多数ある。

ユーザー外字 ・・・利用者が独自に作成した外字

◇メールの外字使用はマナー違反。 使ってよい文字 → JIS漢字コード (第1水準+第2水準)

5. 外字の調べ方

- ◇書籍の活用 「JIS漢字辞典」など (文字コードに関する書籍は多数あり)
- ◇日本語入力ツールバーで調べる
 - ①MS-IMEパッドの「文字一覧」



または

「ヘルプ」-「目次とキーワード」-「入力しにくい文字の入力」
→IBM拡張文字コード、NEC選定文字コードなど

「和文コード表」→第1水準、第2水準、外字などが収録

6. 文字コード例

	JIS漢字	シフトJIS	EUC	Unicode	種類
文	4A38	95B6	CAB8	6587	第1
教	3635	8BB3	B6B5	6559	第1
高	3962	8D82	B9E2	9AD8	第1
髙	(967E)	(FBFC)		9AD9	外字
盆	4B5F	967E	CBDF	76C6	第1
桧	4930	95F4	С9В0	6867	第1
檜	5B58	9E77	DBD8	6A9C	第 2
1	(2D21)	(8740)	_	2460	外字
I	(2D35)	(8754)		2160	外字

7. いろいろな文字コード

- ①JIS漢字コード(日本工業規格) インターネットで利用可能な文字コード (第1水準+第2水準)
- ②シフトJISコード マイクロソフト社が日本のパソコン用に開発した文字コード
- ③EUCコード(拡張UNIXコード) 主にサーバー(パソコンの上位機種)で利用される文字コード

↓ 新たな提案

4 Unicode (ユニコード)
 世界中の文字を1つのコード体系に収めるという壮大な構想。
 英字、漢字(日本・中国・韓国・台湾)、ラテン、タイ、ハングル文字など
 → ①~③で表示できなかった多くの外字をカバー。

8. 文字コードの課題

- ①欠字、外字の問題 (JIS漢字、シフトJIS、EUC共通)
 - ・過去の文献などをコンピュータに入力できない
- ②略字体の代用ですむか?
 - •森鴎外
 - ・髙木さん→高木さん
- ③Unicodeの課題
 - ・各国の漢字を統合したことの問題 → (例)中国の「骨」という字
 - ・異体字の扱い(コードセパレート問題)

文字コード情報に関するサイト 「立命館大学」山田崇仁先生 http://www.shuiren.org/ (文字コード入門)